

第一新聞

発行所
第一未来館
Tel:088-655-5001

第82号



「国語」について

今日は「国語」という科目についてお話しします。既にご存知の方も多々ありますが、現在私は主に国語を担当しています。ここに至るまでの話は長くなるので割愛させていただきますが、私自身は国語という科目が昔から好きでした。元々、小説を読むのが好きだったこともあり国語の勉強で特別苦労した記憶もありません。と言うと、国語が苦手な方困っている方にはケツと思われれることでしょうか。しかし、私も高校生になり難関大の過去問の国語に挑戦したときにはかなり苦労させられました。大学の二次試験で問われるのは記述問題が多く、特に文章の量が多い記述問題を完答するのは至難の業です。問題文をなんとなく読んでいては、とてもじゃありませんが、答えられません。ここで改めて指摘しておきたいことは、国語の問題で問われることは、問題文の文章が「客観的」「論理的」に読んでいるかどうかということです。そうであれば、国語の解答など無数に存在してしまうからです。それは、みなさんが小説や評論を読んでいるように受け止めるか、どのように読むかは自由だからです。けれども、国語の試験ではあなたの感想は不要です。ここに、「国語力」を問うのに要約を書かせることが如何に効果的なのかの答えがあります。すなわち、長い文章を短くまとめる第三者に伝えることが出来るということ。その文章を自分の中でしっかりと消化しておかないと出来ないことだからです。試しに自分が好きなドラマ・アニメ・映画・小説・漫画、なんでも結構ですから、それについてその作品を知らない友達に簡単に説明してみてください。その説明が、それらの魅力をうまく伝えられるわけがありません。国語は文系科目の代表のように扱



れていますが、以上のように論理性が求められる科目です。だからこそ文系理系を問わず、全ての人が「国語力」とはいわば「日本語力」であり、日本語を母語とする限り、生活の中で常に試される力なのです。そして、意識しないといつまでたっても向上しない厄介な力でもあります。なまじ、日本人にとって日本語は特別に意識することなく使えてしまうため、仮に「国語力」が十分でなくとも生活に困ることはありません。では、科目としての国語の勉強はどのようにすればいいのでしょうか？ 短期間で国語力を伸ばすことは残念ながら難しいと言わざるを得ません。では、勉強しても無駄なのか、といえども強さでもありません。国語の問題を解くときには、問題さえ解ければいいという考えを捨てましょう。問題では問われていないとしても、その問題文の文章の内容をしっかりと自分なりにまとめることが大事です。できれば、それを実際に書いておくことと聞いてみましょう。一問一問を丁寧に読み解くことこそ、「国語力」の向上への近道です。手間だと思いますが、急がば回れの精神でがんばりましょう。(宇都宮先生)

小中学部ゼミコース 四谷大塚NET通信

★2018/19冬期講習会が始まりました！

さあ今年度の冬期講習会も勢いよく始まり、塾生達は日々勉強に頑張ってくれています。特に小6生は中学受験を間近に控えている子達が多くおり、時間の余裕がない状況ですね。しかし、そのような状況の中でも小6生の子達は、自分の学力を少しでも上げるために一生懸命勉強に励んだり、中学校へのスタートダッシュを切ろうと頑張っていました。また、小学部他学年の子達は小6生の様子をみて次は自分達の番だと思いをもち、今後は勉強生活を過ごしていくようにして

下さいね。一方、中学部では中3生達が高校入試前の第3回基礎学力テストが間近に迫ってきているため、本当に全力を出して臨んでいかなければいけません。そして中2生の子達はもうすぐ中3生になるのですから、気持ちを強く持って勉強に努めなければ、自分の志望する高校に行くことは難しいです。学校でする勉強や宿題をすることは当たり前であり、+αの勉強を塾でなければ総合的な学力アップは見込めません。頑張りましょうね。各学年の子達にはそれぞれの立場・状況がありますが、冬期講習会を通して少しずつでも自分のすべきことをきちんと考えていくようにして下さいね。

★新年度保護者説明会&ハイブリッドコース選抜テストがあります！
1月14日(月)に新年度保護者会(13時~14時半)、ハイブリッドコース選抜テスト(12時半~14時半予定)があります。新年度保護者会では、小中学部の新しい授業スケジュールや中学部の各クラスの紹介、中学入試・高校入試等の内容説明等についてお話をさせていただきます。またハイブリッドコース選抜テストは、徳島第一ゼミ中学部のハイブンドクラスである、ハイブリッドコースの入会判定テストとなり、その後学習計画を相談の上決定してまいります。保護者会等、是非御都合頂きます様、お願い致します。

★新中1準備講座、中3生高校入試対策講座が各日曜日でスタート！
冬期講習会終了後に、新中1準備講座は1月20日(日)から、中3生高校入試対策講座は1月13日(日)から、それぞれスタートします。新中1準備講座は、新入生テスト対策はもちろんのこと、5教科における先取りを進めていきます。中学入試終了後の小6生、または中学校で好スタートダッシュを切りたい小6生は、是非ご参加下さい。

中3生高校入試対策講座は、数学、理科を中心に高校入試への最終仕上げを行っていきます。どうしても高校入試では数学や理科といった理系科目で総合点の点数差がついてしま



ハイブリッド通信

冬休みの学習は予定通り進んでいっているでしょうか？ 中学NETの内容も各学年ともに終盤へ近づいていますが、受講や高速基礎マスターの修得は進んでいますか？ 現在進めている講座の受講は2月末までですが、2月末のギリギリまでに受講を終わらせればよいという事ではありません。その後の復習も考えて冬休み中での修了を目指して進めてください。また、受講をこなすだけではならずじっくり理解しながら進めていき、添削問題も提出していきましょう。そして、中1生は次年度の内容に向けて、中2生は高校内容に向けてしっかりと準備していきましょう。

冬休みの間は毎日開校していますので、勉強の習慣を途切れさせないように大いに利用して下さい。もちろん、年末年始も校舎は開いています。が閉校時間が通常時とは異なるので注意してください。同じ教室内には、高3生の受験生達がセンター試験に向けて追い込みをかけています。4年後・5年後には大学受験に挑むことになるのでしっかりと先輩たちの頑張りを目に焼き付けておいてください。

また、小6生たちもあと数週間を受験が終わります。中学NETを体験する生徒を見かけるようになると思いますが、先輩らしく中学生生活の事や勉強の仕方についてもアドバイスをあげて下さいね。

新年、気持ち新たに頑張ってください！



第一英語村通信

プロジェクトコースの第1期が終了し、発表会がありました。どのプロジェクトの発表会も大成功でした。12月からは第2期が始まっています。今期は、「クッキング」「ドorama」「アート」の3つです。

●クリスマスパーティー
12月といえばクリスマスですね。英語村でもクリスマスパーティーを開きます。Bingoやクラフトメイキングなどいろいろあります。参加申し込みしてくれたみなさん、ありがとうございます。楽しみにしていてください。

日時：12月23日(日) 15時~17時
場所：徳島第一英語村 1F (遠藤先生)

●お知らせ
①冬休み授業時間(14時~17時) 12月22日~24日、29日・1月4日・5日 1月7日(月) 通常時間に帰ります。
②年末年始の校舎開校時間 12月31日(月)~1月3日(木) 9時から17時まで 前記以外の日は通常時と同じ開校時間となります。
③第4回 駿台学力テスト (中1・2対象) 1月22日(火)~25日(金) 実施予定

詳しい時間については授業中に案内します。また会員生で興味のある生徒は先生に声をかけてください。(伊勢先生)



第一こべつ

明けましておめでとうございませう。平成最後の正月が幕閉けました。皆さんは初詣に行きましたか？ 初詣では、神様へ新年のご挨拶や願い事のおまじりをお願いします。おみくじをひいたり、お守りを新調した方もいるでしょう。中には絵馬に受験や勉強への意気込みを誓った方もいることでしょうか。

神社には、自宅近くから遠くにある大きな神社まで、日本各地にたくさんあります。そして、神社ごとにまつられている神様はそれぞれ違います。オオクニヌシノミコトやスサノオノミコトという日本神話に基づく神様にはじまり、スポーツの神様に芸事の神様、学問の神様もいます。

学問の神様といえば、菅原道真という神様がまつられている徳島眉山天神社があります。第一ゼミでは、毎年小学六年生と中学三年生の受験生の皆さんがご祈禱してもらいます。七五三でお参りした方もいるかもしれません。この神様には、ためきのお母さんもいます。勉強にスポーツ、芸事等すべての勝負事の神様です。いくつか探してみてください。

さらに神様はあなたの家の中にもいます。台所やトイレにも神様がいます。あまりにも多すぎにビックリしますね。(船井先生)

【今月の一冊】
小川糸「あつあつを召し上げれ」新潮文庫
食べ物にまつわる、7つの物語が収録された短編集。あたたかな食卓を囲む機会も多く、冬にぜひ読んでほしい一冊。美味しいごはんを大切に食べれば、心も身体もほっこりしますよ。(野上先生)

